

縁の下の力持ち!

同じ会社で働く仲間同士、助け合って仕事をするのはとても大切です。お互いの仕事の理解が深まれば、感謝の気持ちももっと生まれるはず。今回は、陰で現場を支えているサービスのお仕事について、巻営業所の田辺さんにお話を伺いました。

●● 業務内容 ●●

現場から戻ってきた機械のメンテナンスや、入庫時の点検作業をしています。

●● サービスの仕事で大変なこと ●●

整備の仕事は、外で行う作業がとても多くあります。そのため、雨風や吹雪などで天候が荒れているときの作業では、やはり辛いと思うことがあります。今日入庫して明日すぐに出庫というような急ぎのケースも度々あり、そのようなときに悪天候が重なった場合は、「意地でもやるしかない!」と、歯を食いしばりながら作業をしています。また、整備のスケジュール管理も苦勞する作業の1つです。定期整備や日々の交換作業が、現場の繁忙期が終了する時期に重なると、1日に何台もの整備・点検を行わなくてはなりません。サービス部の3名で、作業をうまく分担し協力しながら対応しています。



巻営業所

たなべ ひでかず

田辺 寛和さん



●● 印象に残っているエピソード ●●

2022年の年始あたりに、圃場の現場で使用していた重機の、旋回や走行が遅くなったという連絡が来ました。バックホーの在庫がなく、同業他社から借りることもできないピンチな状況。しかし、実際に点検してみたところ、センサーの調子が悪いだけで、部品を交換したら解決できたということがありました。このような、突発的な現場トラブルで解決に携われたときは、現場とも喜びを分かち合うことができ、やりがいを感じます。サービスのお仕事を体験してみたいという方! いつでもお待ちしております(笑)



今後の目標

作業中に怪我をしないように、落ち着いて行動するよう心がけます。また、このご時世ですので、他の人に迷惑がかからないよう健康管理をしっかりして、仕事に励みたいと思っています。



村上営業所
サービス

こんどう まなぶ

近藤 学さん

私が思う『フィロソフィー』

ジー、エム建機リースの社員にとって常に意識していきたい重要な考えであるフィロソフィー。皆さんが日々の中でどのように意識しているかを毎号伺っていきます!ご自身にも活かせるポイントがあるはず……!

『知識より体得を重視する』

本で得た知識も大事ですが、自分で経験したことを重視しています。資格取得で得た知識を用いて、いざ実践し、修理を行います。なかなか思うようにはいきません。「見る、聞く」と「やる」では大きく違います。「やる」ことで得た成功・失敗という経験値で、自分の修理の引き出しを多く作ることが、大切ではないでしょうか?情報だけに頼らず、「やる」ことで得た経験や勤も大事に、これからも仕事に取り組んでいきたいと思えます。

